

プログラム

被災地に寄り添うボランティアの現場力
～3.11 東北の現場から～

被災現場で本当に役に立ったものは何か。
被災地で本当は何が求められているのか……。

……3.11から5年が経過しました。2011年のあの時、震災の惨状を目の当たりにし居ても立ってもおられずに被災地へ入って以来、全力で走りながら現地支援をして来られた中嶋さんをお招きし、被災地とそこに暮らす人たちに寄り添う現場力についてお話を伺います。

中嶋さんはこの5年間に、宮城県石巻市に10回のボランティアバスを手配し、延べ400人余りの参加者を送り出し、被災地のお手伝いを続けてこられました。前半では、発災当時の貴重な映像記録と共に、その経験値から、現場で本当に役に立ったもの、本当に求められていることについての実感と、被災地に寄り添うとはどういうことか、現場で本当に使える防災グッズとはどのようなものなのかについて等を披露頂きます。

また後半はワークショップ「こんな時、あなたならどうする？」をテーマにディスカッションを行います。

講師
プロフィール

中嶋 俊明（なかじま としあき）氏

一般社団法人 ダッシュ隊大阪 代表理事

2011年4月に石巻に入り、事の酷さに胸を打たれる。まもなく任意団体「ダッシュ隊大阪」を設立。以降、行くかどうか悩んでいる人の背中を押す役割をと関西からは殆どなかった東北へのボランティアバスを出す活動を続ける。

2015年3月には任意団体から一般社団として法人化。

西日本を中心に各地の自然災害の支援にも尽くし、今や「ダッシュ隊大阪」の名は、大規模災害が起きると最初に駆けつける団体として知られるようになって来ている。

「ゆるゆるな団体ですが『小さな力を集めて大きな力に』をモットーに、被災された方と参加者の心を『結ぼう!』を合言葉にして活動しています。」

●定例会 今後の開催予定 ～こちらもご期待ください！

第14回 2016年6月29日(水) 18:00～ テーマ：企業として帰宅困難者に備える！（予定）
講師：伊永 勉 氏（エクспラス災害研究所所長）

まずは予定を
押さえよう！

●防災企業連合 関西そなえ隊 「定例会」について

「関西そなえ隊」では、「定例会」として2ヵ月に1度、防災・減災の学びを共有する勉強会を開催しています。事前のお申し込みで団体・個人を問わずどなたでもご参加いただけます。

●隊員募集！

「関西そなえ隊」では隊員登録を推奨しています。隊員にはさまざまなメリットをご用意していきます。隊員になってぜひいっしょに活動しませんか？ご関心のある方はお気軽に事務局までご連絡ください。

連絡先： 防災企業連合 関西そなえ隊 事務局

office@kansai-sonaetai.com [http://kansai-sonaetai.com/TAI](http://kansai-sonaetai.com/)

